

# 明日に 向かって

明日に向かって

多治見陶都ライオンズクラブ

広 報 誌

Vol.

16

2002年7月発行



スローガン

友愛と奉仕で守ろう陶都の風景



2002.7～2003.6  
陶都ライオンズクラブ 会長  
L.前田重宏

## 会長挨拶

10周年記念事業、リジョン担当と何かと行事の多い多忙な一年を終え、加藤会長始め担当役員、またリジョン役員の皆様本当に一年間ご苦労様でした。

このたび、陶都ライオンズクラブ会長という大役を拝命致しました。もとより浅学非才な私で、その任の器でないことは十分に承知しておりますが、幸いにも高畑幹事、村井会計はじめ強力なスタッフに恵まれ役員諸兄のご協力と会員各位のご支援を賜り、この任を全うするよう努力してまいりたいと決意しております。

何卒 皆様方のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

今年度のスローガン

### 『友愛と奉仕で 守ろう陶都の風景』

厳しい経済環境の時こそ、会員一致団結し協力しあいお互い友情を深めるとともに地域（陶都）への奉仕に努め、活力あるライオンズクラブを目指したいと思ひます。

“守ろう陶都の風景”

- 一. 陶都の心の故郷 虎溪公園における桜再生
- 一. 陶都の環境保全と青少年の健全育成
- 一. 活力ある陶都ライオンズクラブ



## 幹事挨拶

ぎりぎりまで悩み続け、一大決心をして受けた「幹事とは…」

『会長、理事会の指揮監督のもと、クラブ活動全般の執行期間の中核役員として会則、諸規定及び上部機関からの通達に通曉し、これを忠実かつ遅滞なく処理する。

幹事に選ばれた栄光と責任のため、時として自己企業に優先して時間と労力をささげざるを得ず、常に謙虚な気持ちで笑顔を忘れず、会員相互の融和を図り明るく楽しいクラブ運営とライオニズムの高揚に精進すべきである。』

三役セミナー幹事分科会での一説です。せっかく覚悟を決めたのに、改めて活字で書かれると、再び不安がよぎりました。しかしながら、引受けた以上は、前田会長との相互理解により、先輩ライオンの教をを請いながら「前田丸」らしい航海ができるよう、縁の下の力となって全力投球いたします。

私にとってライオンズとは、仲間との交わりであり、どんな苦労も、苦い思いでも、冷や汗をかいた気持ちも人と人との絆になり、それが自分自身の視野が広がり、自信となると確信しています。失敗を恐れず、自分らしく一年を務めるつもりですので、よろしくお祈りします。



2002.7～2003.6  
陶都ライオンズクラブ 幹事  
L.高畑博紀



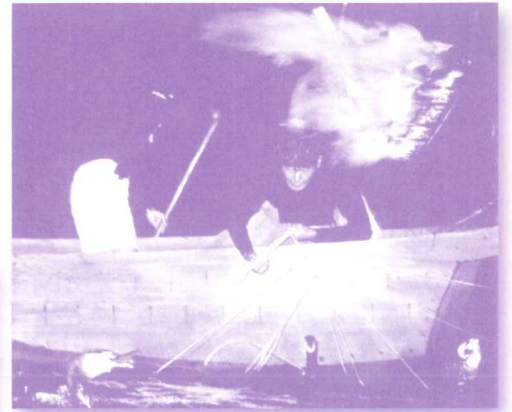
L.渡辺孝司

## 計画委員会

平成14年度計画委員会は前田重宏会長のもとで出席しやすく楽しく、質素にいこうと言う事で以下の様な行事を計画致しました。皆様のご協力を宜しくお願いいたします。

### 本年度の主な行事予定

- 7月19日(金) ZCをお迎えして多治見ライオンズクラブと合同例会千歳樓にて
- 8月4日(日) ぎふの鶉飼
- 12月20日(金) 移動例会【川地家】(忘年会)
- 2月9日(日) チャーターナイト例会【若狭のかわち】



- 4月6日(日) 移動例会【虎溪山・修道院にて】(奉仕作業と花見)
- 6月20日(金) さよなら例会【オースタットホテル】  
大変忙しい一年になると思いますが宜しくお願い致します

## 会員会則委員会

今まで、奥様にお楽しみ頂きました“フラワープレゼント”ですが、10周年を迎えたと言う事で、新たなプレゼントを考えております。奥様のみならず、御家族の皆様にも喜んで頂き“家族の喜びは奥様の喜び”となるよう願っています。何が届くかは、当日までのお楽しみですので、乞うご期待ください！(尚、バージョンアップしたつもりですが、個人の好みでもありますので、万が一バージョンダウンしたと思われる場合は、御勘弁を…来期に期待して下さい。)



L.加藤新吾

## 財務委員会

私たちの仕事は縁の下の力持ち。各委員会が気持ちよく委員会活動が出来るよう一年間頑張っていきますのでどうかよろしくお祈りいたします。



L.佐藤宏

## 保健環境委員会

### 「環境問題作文の意義とは」

多感な時期の中学生に地域環境について真摯に考えていただく機会を設けて早10年が経ちました。最近、地域社会並びに学校教育も環境問題に対して重きを置かれており、体験学習等を通して自然と現代社会の共存を図る事が必須なように感じられます。週5日制も実施され、中学生が如何に余暇の時間を有意義に過ごせるかといった事も環境問題と切り離せないことは、家庭や地域住民の感心のあることです。

環境問題作文コンクールに期待を寄せていただいている学校関係者も多いように思います。今まで歴代の委員長の熱き思いが最近伝わって来ました。微力ながら先輩の経験を生かし、委員会一致協力して多くの人々の認識を高めるよう頑張る所存ですので会員の皆様、宜しくご協力をお願い致します。



L. 兼松 伸一

## YE委員会

### 「草の根国際交流」の継承を

私の様な例会遅刻常習犯がYE委員会委員長をお仰せつかり責任の重さを痛感していると同時に何故?私かと不思議に思っているのですが多分少しは責任を持たせ責務を全うせよという親心ではないかと拝察しております???

しかし、本年度は交換生の受け入れ派遣もない年度ということで嬉しいやら残念やら…。扱て我国に於いて「国際化」と言われて久しいのですが、ここに来て好むと好まざるに係らずインターネットの普及を中心としたIT革命により世界はまさにボーダレス時代に突入し国際化の波はこの小さな多治見・笠原にも急速に押し寄せて来ており地場産業にも大きな影響をおよぼして来ていることは周知の事実でございます。

そんな中であって我が陶都ライオンズに於いては設立以来歴代のYE委員長さんを中心に積極的に交換生の派遣受入れをされ「草の根国際交流」を推進されて来た事は敬服に値する事と思います。真の国際化とはこうした「草の根国際交流」を通じて相手の文化・主義主張を尊重し理解する事こそがその始まりと考えます。その意味でその伝統を尊重しながら委員会運営をして行ければと考えております。皆様のご協力をお願い申し上げます。



L. 加藤 清明

## PR委員会

10周年も終わり一息休息とはいかず次の仕事もう始まります。継続事業の多い中、PRの仕事は外と内、今年度はどちらに力を入れるのか迷っています。委員長、副委員長はロートル委員、他の委員は若いメンバーが張り切ってやる気一杯、何かいい知恵がでて、思いがけない成果がでるかもしれません。クラブ報は年2回を計画し前田会長の初心を7月第一例会にのせることになりました。各委員会の委員長さんには期日のないか原稿の提出にご無理をいましてすべての委員会の抱負を掲載することができました。本当にありがとうございました。

次回は一月もしくは結果が出た六月になるかは乞うご期待?



L. 奥村 元司



L.長谷川幸生

## 青少年レオ委員会

1999年に、青少年レオ委員会を引受け、自分では事業をうまくこなせたとは思っておりませんが、また、今年も委員長ということで、以前の経験をふまえてやりたいと思っております。

レオクラブも当時は存続の危機に瀕しておりましたが、今年はそのような心配も不要のようで、安心しています。

世の中は大変厳しい状況ではありますが、若者達の英知に期待し、自由な行動ができるよう温かく見守りながら、例年の事業を遂行していきたいと思っております。

また、当委員会の事業の目玉は、なんといても<9年間皆出席表彰>だと思っておりますので、どうか皆様のご協力をお願い申し上げます。



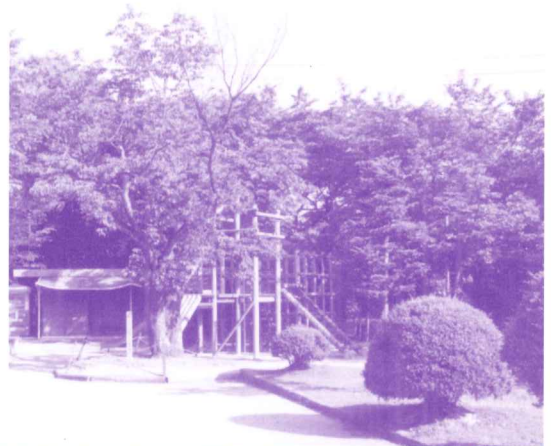
L.尾関恵一

## 公衆安全委員会

今年には十周年記念行事で植えた虎渓公園の桜の手入れを中心に虎渓公園の草刈りなど公園整備事業に汗をかいていただきます。

また、公園のあり方について桜の手入れの仕方などについて講師を招いて勉強会をしたり多治見市民の皆さんと意見交流会なども開きたいと思っております。若さと体力で社会奉仕です。

十年後、いや百年後の素晴らしい虎渓公園を夢見て頑張りましょう。皆様のご協力をお願いします。



昨年10周年記念シンボルツリー及び修復桜は今年この様に成長しつつあります。

## 事務局移転調査委員会



L.前田重宏

昨年度加藤会長の熱い思いのなか立ち上がった同委員会。十周年記念事業等をはさみやっと活動を始めたところであります。私たちのクラブにとって大きな課題のひとつであり、かつ慎重に取り組まなければならない懸案のひとつでもあります。

事務局の現状については会員の皆さんはすでに周知のとおりであります。将来の事務のあり方について考える中、“集まりやすい”（会議）“近寄りやすい”（駐車場）“そして”“安い”“永続生”（安くいつまでも借上げができる）が必要条件である事は言うまでもありません。しかし将来クラブにとって大きな負担となり“陶都ライオンズクラブのアクティビティ”に大きな影響を及ぼす事だけは避けなければならないと思っております。

今後、会員皆さんからの情報及び提案をいただきながら《夢のある事務局移転》を考えていきたいと思っております。

皆様のご支援ご協力賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

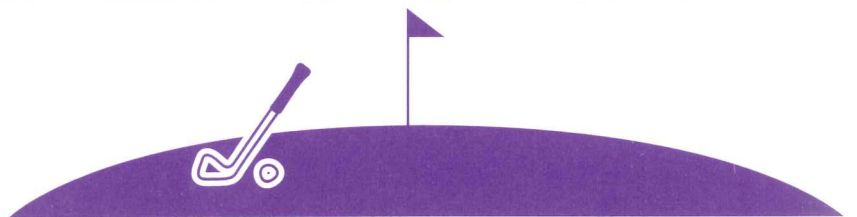
## ゴルフ同好会副幹事のご挨拶



L.曾根裕雅

この度ゴルフ同好会副幹事を仰せつかりました。前任のL.柴田博安、L.高畑博紀の素晴らしい運営、設営後では会員の皆さんの満足を得るのはむつかしいとは思いますが、同好会幹事のL.伊藤清の指示の下、頑張りたいと思います。今後の予定としては、同好会コンペは従来通り年間6回を予定し、その内、ゾーンなどの行事としてコンペが重なり、多数の参加要請があれば、同好会コンペを兼ねて参加をお願いしたいと考えます。また、運営などにつきご意見、ご要望などありましたらお聞かせ下さい。楽しい会としていきたいと思っております。よろしく申し上げます。

終わりに一言。私のようなゴルフをやめようかと思っていた者に任を下さいましたL.柴田博安には深く感謝いたします。又しばらくゴルフを続けられるようになりました……。



### 編集後記

いよいよ前田会長(2002.7～2003.6)のもと新年度がスタートしました。急遽7月の第一例会に明日に向かってを發刊しようと委員会で決定。(真面目に委員会を行いました)さて、内容は当初は一部の委員会の原稿で何とかしようかと考えましたが、ダメ。第二回目の委員会ですべての委員会の委員長さんに日数がないなか原稿依頼、やはりライオンズマンは規律正しい紳士ばかり。期日通りに原稿がそろいやっと新年度第一例会に間に合いました。各委員会、この抱負を忘れずに一年間を通して下さい。結果は第17号に発表しますので、メンバーの皆さんこの第16号の記事を忘れないで下さい。

各委員会の皆さん頑張ってください!!